

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物工学専攻分野 令和8年 博士論文中間発表会プログラム
「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」
開催日時：令和8年8月25日（火）9:00-17:40
開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

合同セミナー番号【2026-A-07】 ⇒自分自身の発表は除く

令和8年8月25日（火）9:00-17:40

№	時間	学生氏名	博士論文題目	博士論文審査委員会委員		
				主査	◎	加藤 豪司
1	9:00-9:20	後藤 瑛美	魚類CD4陽性Th細胞の機能の解明と選択的誘導法の開発	副査	○	
					○	
					☆	
2	9:20-9:40	Jason Albances Orendez	Mechanisms of Disease Resistance to Bacterial Cold-Water Disease in a Resistance Strain of Ayu (<i>Plecoglossus altivelis</i>)	副査	◎	加藤 豪司
					○	
					○	
3	9:40-10:00	Kaent Immanuel Uba Nandong	Development of gamma-irradiated vaccine against <i>Edwardsiella piscicida</i> in Japanese flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>)	主査	◎	加藤 豪司
					○	
					○	
4	10:00-10:20	中川 徹優	ブリの <i>Lactococcus formosensis</i> 感染症の病態解析および治療法の検討	副査	○	
					○	
					☆	
5	10:20-10:40	Banleng Teerapong	A study on manipulation of fatty acid metabolism by nucleotides in Nile tilapia <i>Oreochromis niloticus</i>	主査	◎	芳賀 穣
					○	
					○	
			休憩(20分)		☆	
6	11:00-11:20	Hnin Inzali	A multi-scale assessment of microplastic ingestion by globally distributed species <i>Mugil cephalus</i>	主査	◎	横田 賢史
					○	
					○	
7	11:20-11:40	樋渡 倫太郎	深層マルコフモデルを用いた余剰生産モデルの関数形仮定の緩和に関する研究	副査	☆	
					○	
					○	
8	11:40-12:00	田中 彩香	小笠原群島における沿岸域利用鯨類の個体群動態と保全に関する研究	主査	◎	北門 利英
					○	
					○	
			昼休憩(60分)		☆	
9	13:00-13:20	渡邊 正弥	バナメイエビ <i>Litopenaeus vannamei</i> 精包由来精子塊の冷蔵保存条件と人工交配による有効性評価	主査	◎	吉崎 悟朗
					○	
					○	
10	13:20-13:40	湯浅 彩優	深海性二枚貝シンカイヒバリガイ類における共生細菌取り込み過程の解明：宿主細胞の3次元形態比較と共生細菌の集団解析	副査	☆	
					◎	生田 哲朗
					○	
11	13:40-14:00	梶原 慧太郎	ワカメの安定的な種苗生産技術の開発と品種改良に関する研究	主査	◎	二羽 恭介
					○	
					○	
12	14:00-14:20	柏木 広子	セレノネインの生体抗酸化作用に関する研究	副査	☆	
					◎	山下 倫明
					○	
13	14:20-14:40	Cercado Gonzasez Nicole Sthefania	Integrated analysis of Yellow Head Virus genome and host transcriptomic profile to explore functional interaction genes during viral infection in Penaeid shrimps	主査	◎	廣野 育生
					○	
					○	
				副査	☆	

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物工学専攻分野 令和8年 博士論文中間発表会プログラム
「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」
開催日時：令和8年8月25日（火）9:00-17:40
開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

合同セミナー番号【2026-A-07】 ⇒自分自身の発表は除く

令和8年8月25日（火）9:00-17:40

No	時間	学生氏名	博士論文題目	博士論文審査委員会委員		
				主査	◎	廣野 育生
14	14:40-15:00	Reralta Dianne Aruelo	Postprandial Digestive Enzyme Dynamics and Associated Immune-Related Gene Regulation in Penaeid Shrimps	副査	○	
					○	
					☆	
15	15:00-15:20	Tupas Gerly-Ayn Jaafar	Investigation of Mealworm (<i>Tenebrio molitor</i>) Powder as a Functional Feed Additive in Pacific White Shrimp (<i>Penaeus vannamei</i>)	副査	◎	廣野 育生
					○	
					○	
			休憩(20分)		☆	
16	15:40-16:00	Thanapattanapong Supawich	Development of a Virus-Like Particle Vaccine Presenting the <i>Edwardsiella piscicida</i> Antigenic Epitope (<i>Edwardsiella piscicida</i> 抗原エピトープを提示するウイルス様粒子ワクチンの開発)	副査	◎	近藤 秀裕
					○	
					○	
17	16:00-16:20	Loku Naidelage Lakmali Prasdaika Jayasinghe	Identification of antiviral immunostimulants via type I interferon induction in Japanese flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>) (ヒラメ <i>Paralichthys olivaceus</i> における I 型インターフェロンを誘導する抗ウイルス免疫賦活剤の探索)	副査	◎	近藤 秀裕
					○	
					○	
18	16:20-16:40	常川 光樹	魚類を用いた重鎖抗体発現プラットフォーム確立に向けた基礎的研究	副査	◎	近藤 秀裕
					○	
					○	
19	16:40-17:00	Saputra Anugerah	Development and Optimization of Gene Silencing Methods in Penaeid Shrimp	副査	☆	
					◎	小祝 敬一郎
					○	
20	17:00-17:20	日下 博貴	クルマエビ血リンパ中に存在する未分化様血球細胞集団の動態解析	副査	◎	小祝 敬一郎
					○	
					○	
21	17:20-17:40	湯浅 杏	エビ養殖におけるビブリオ病を防除可能な人工合成細菌群集の構築	副査	☆	
					◎	小祝 敬一郎
					○	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野 令和8年 博士論文中間発表会プログラム

「主催:東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」

開催日時:令和8年8月4日(火)11:00-12:00

開催場所:品川キャンパス1号館1階14教室

令和8年8月4日(火)11:00-12:00

No.	時間	学生氏名	博士論文題目	主指導教員
1	11:00-11:30	高 慶歴	リアルタイムセンシングによる汚れの付着ならびに脱離過程に関する研究	萩原 知明
2	11:30-12:00	常門 加奈	未利用水産資源における過冷却促進物質の抽出と過冷却凍結への活用	萩原 知明

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所：Cisco Webex利用等	備考
2026/8/25 13:30	Effects of ocean acidification on chiton assemblages（海洋酸性化がヒザラガイ群集に及ぼす影響）	松本凌	今孝悦	9号館104号室	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所：Cisco Webex利用等	備考
7月27日（月）13:00	黒潮続流域における観測に基づくサブグリッド水平攪拌のスケール依存性の推定	池田祐己	長井健容		※申し込みは長井健容 (tnagaiアットマーク kaiyodai.ac.jp)まで。
2026/9/8 13:00	重なり合った漁獲物の全体形状を推定するリアルタイムセグメンテーション手法の検討	五十嵐新之介	内田圭一	1号館14番教室	
2026/9/8 14:00	東京湾におけるマイクロプラスチックの動態と収支の解明	ゾン デュン	荒川久幸	1号館14番教室	
2027/3/19	浮体構造物の係留に用いるアンカーの研究	藤方陸人	野村瞬	1号館2階215号室	オンラインの可能性有
2027/3/19	コーン貫入試験に基づく港湾地盤調査法の高度化と港湾施設設計への適用に関する研究	岩井 勝哉	高橋英紀	1号館2階215号室	オンラインの可能性有
2027/3/19 14:20	風・波・地震の同時作用下における着床式洋上風車の動的応答特性と地盤特性の影響	土田 雄大	高橋英紀	1号館2階215号室	オンラインの可能性有

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所：Cisco Webex利用等	備考
2026/8/17 14:20	Navigation Support System Suggesting Multiple Avoidance Routes	ウォンラカ ノンタチャー	岡崎忠胤	未定	
2026/8/21 14:00	社会基盤としての高精度PNT ― 信頼性の多角的分析と対策・代替手段の検討	塩野隼人	久保信明	未定	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所：Cisco Webex利用等	備考
2026/8/21 15:30	Quantification of water cloud effect using 1D and 3D Radiative Transfer Models	河炫朱	関口美保	未定	
2026/9/24 10:30	フレッチング摩耗を抑制する設計指針の策定	小野 拓海	藤野俊和	1号館112教室	
2026/10/21 10:00	Study on the corrosion behavior of 17Cr stainless steel in CO ₂ -based geothermal plant at 250–300° C	ミン アウン サン	盛田元彰	未定	
2026/10/21 10:40	疎水性流体混合がスケール形成挙動および熱交換性能に及ぼす影響	鵜飼 瑛美	盛田元彰	未定	
2026/10/21 11:20	微量金属元素による非晶質シリカの中距離構造秩序変化と溶解性低下の関係解明	板倉 陽輝	盛田元彰	未定	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所：Cisco Webex利用等	備考
8月17日14時30分	明治・大正期における遠洋漁業の勃興と水産物輸出に関する研究	古谷 悠真	高橋 周	8号館303号室	
2026/11/13 14:00	生鮮水産物ECにおける消費者の受容と抵抗に関する実証分析	オ サンジュン	中原尚知	8号館303号室	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。